



第21号
2015年12月22日
この通信は生徒と保護者の皆様に向けて、編集・発行しています。

2 学期をふり返って 2

僕の二学期の反省点は、一学期にできていたことができなくなってしまったということです。一学期のころは新研究を忘れることは1ヶ月に1、2回あるかないか程度でしたが、最近2週間に1度くらいの頻度で新研究を忘れてしまいました。もうすぐ2学期が終わり、冬休みに入る今が一番大切な時期だと思うので、新研究を忘れず悔いが残らないように努力します。

A組 N. K

3 Bの2学期の反省は、授業中なのにしゃべる人がいるということです。放課中にしゃべるのは仲良しでいいと思いますが、授業の時にはけじめをつけなければいけません。しかし最近では、先生から注意されることがあります。これは受験生としても普段の授業態度としてもだめだと思います。だから今後は、みんなが余計な話をしないのが一番ですが、もししゃべっている人を見つけたらみんなで声をかけあって先生たちから注意されないようにしたいと思います。

B組 M. Y

反省は好きなことと勉強とをしっかりと区別できなかったことです。楽しいことばかりに夢中になってしまい、「めんどくさいから明日やろう」と後回しにしてしまったことです。村井先生がよく言っている「明日やろうは馬鹿野郎」がすごい心にきます。そして勉強する前に必要なものといえば「体調」です。今の季節は栄養価の高いみかんがおいしい果物だと思います。「横井版食育通信」話は戻りますが、ちゃんと区別し、自分に厳しくします。言葉では何とでも言えるので有言実行したいと思います。

C組 Y. N

2 学期、僕は遅刻が多くて生活がだらしなかつたと思うので、3 学期は遅刻をしないように生活のリズムを整えます。あと高校に合格できるように勉強を頑張りたいと思います。

D組 O. T

2 学期は、3 Eとしてたくさんの思い出をつくることができました。体育大会では、先生にとっても自分たちにとっても忘れられない日にしたいという思いで体育大会優勝を勝ち取ることができました。文化発表会では3年生のトップバッターとして、良い合唱ができたと思います。こうした大きな行事があり、楽しいムードの中で少しずつ高校入試が近づいてきたこともあって授業中も1 学期よりも集中している人が多いと思います。お互いに仲間を思いやり、学習時間なども静かに勉強することができた2 学期だったと思います。

E組 N. M

個人の目標としては、冬休み明けの学年末テストで今までで一番良い結果を出すことです。そのために冬休みで1、2年生の復習をしていきたいと思います。もう一つ、自分は公立が第1志望なので、その学校に合格するように頑張っていきたいです。そしてクラスの目標は、残り少ない「日常」の一日一日をできるだけ後悔しないように大切にしたい思い出にすることです。

F組 Y. Y

私の抱負は、冬休み中・クリスマスやお正月にも気を抜かず家や塾などで学習を進めることと3 学期中に勉強をしっかりとやりながら残り少ない中学校生活を3 Gのみんなと一緒に楽しむことです。そして高校では、小学5年生からやっているトロンボーンを吹奏楽部に入って吹きたいと思っています。残り少ない時間を悔いの残らないよう大切に過ごし、高校でも自分らしくありのままに頑張ります。

G組 O. Y

国語の和歌の暗唱で家でたくさん練習したにも関わらず、自分が目標にしていたすべての暗唱テストがクリアできませんでした。その原因は家では緊張せずスラスラ言えますが、学校で本番になると緊張してしまうからです。なので本番に緊張しないように親の前で聞いてもらい、本番で緊張しないほど練習を積み重ねていこうと思います。テストだけでなく、面接試験でもこれを生かそうと思います。

H組 Y. R

卒業まで40日

以前にも話したことがあると思いますが、中学校を卒業したら働けます。働けるということは、大人とほとんど一緒ということです。ですから先生たちはみんなに社会に通用する人になってほしいということの一つの目標としてやってきました。みんなはそれに近づいていますか？

先日の進路説明会で菊武や栄徳、窯業の先生が嫌がられるのを承知で言われました。「我慢が必要です。」「簡単にへこたれないでください。」「大卒の3分の1が3年以内に仕事をやめています。」「3年以内に会社を辞めて何が残りますか？何のキャリアが身につきますか？学校は楽しいだけではいけない。たくましい人間を育てなければならぬと痛感しました。」

みなさんの周りにはいろいろと心配している人がいます。家族や担任の先生などです。そんな君たちに言いたい。「進路(受験)は、確かに不安だろう。でも大人になるために誰もが乗り越えてきました。不安だからといってわがままは許されません。不安だったら、今すべきこと(特に勉強)を最優先にやってください。不安だったら、授業を大切にしてください。うまくいかないことを人のせいにして、決して逃げたりしないでください。不安だからこそ思いやりをもってください。」推薦入試を受ける人は特にやるべきことをきちんとやってください。君の一言一動を周りのみんなはみています。推薦した人間をがっかりさせないでください。それから願書はきちんと書いてください。私立の願書ではミスが目立ちました。そして期限を守ってください。推薦希望者もしっかり勉強しておいてください。(合格したわけではありません)

卒業まであと40日。旭中の主人公である皆さんが巣立つ日が近づいてきました。卒業の日を過ぎたら皆さんは(そして我々教師も)新しいスタートをきります。それまでの貴重な時間を大切に悔いのない日々を送りましょう。

宮田